



Lions Clubs International District 334-C

the Lion

ザ・ライオンタイムズ DISTRICT 334-C

2018
2019

Vol.3

第65回地区年次大会報告

地区ガバナー大賞・ガバナー特別賞紹介

334複合地区 第65回年次大会報告

事務局だより

65th YEARLY CONVENTION

第65回地区年次大会

咲き誇っていた花も、いつの間にか散って若菜のまぶしい季節。

2019年4月21日(日)第65回地区年次大会が、地区内77クラブから1000名を超える参加者を得て、焼津文化会館を会場に開催されました。

国内屈指の漁港を有する水産都市焼津から「誇りを胸に、真心の奉仕『We Serve』」のスローガンが、地区内78クラブのメンバーのもとに届きライオンズの熱き志が一つになりました。



会場外観



会場入口

代議員会

代議員による投票は、10時30分～11時10分まで実施されました。

代議員会では橋本勝策議長(地区ガバナー)の進行により提出5議案の投票結果が、橋本ガバナー・齊藤政和指名選挙委員長から発表されました。

確定決議結果は、地区ホームページ(会員専用)に掲載されています。



登録受付



代議員投票風景



代議員開票風景



代議員会会場風景



代議員会会場風景



代議員会会場風景



代議員会会場風景

大会式典

定刻13時35分、鈴木國弘キャビネット幹事の進行により、橋本勝策地区ガバナーの開会宣言で式典の幕が上がりました。

長谷川眞三大会委員長の歓迎の挨拶、橋本地区ガバナーの年次報告と代議員会決議結果報告に引き続き、来賓の吉林章仁静岡県副知事、中野弘道焼津市長の祝辞を頂き式典は粛々と進み、今年度各クラブ奉仕活動の集大成「年次表彰」に移りました。



司会進行の鈴木キャビネット幹事



ウィリアムス浩子さんの国家独唱



橋本地区ガバナーによる開会宣言



来賓のお三方



来賓の吉林静岡県副知事ご挨拶



来賓の中野焼津市長ご挨拶



橋本地区ガバナーの年次報告



長谷川大会委員長歓迎の挨拶

第65回地区年次大会

年次表彰

今年度のアクティビティ・スローガン「誇りを胸に、真心の奉仕 “We Serve”」の下、各クラブで実施された奉仕活動は大きな成果を挙げて、次年度に引き継がれました。年次表彰では、14賞・104クラブが受賞しました。



地区ガバナー大賞



表彰アシスタントのやいづマリンレディのお三方



地区ガバナー特別賞



年次表彰風景（会員増強賞）



年次表彰風景（青少年健全育成賞）



年次表彰風景（YCE賞）

ガバナーエレクト登場と式典は終盤へ

次年度334-C地区を担う大石清美ガバナーエレクトが、山本博史次期キャビネット幹事の先導により登場しました。

橋本ガバナーから大石ガバナーエレクトが紹介され、山本次期キャビネット幹事・勝山邦子次期キャビネット会計の紹介があり、江川博敏次期年次大会委員長から第66回年次大会の案内がありました。

最後に、久保田紀之第一副地区ガバナー・藤井嗣也第二副地区ガバナーの紹介がなされ式典の幕が下りました。



大石ガバナーエレクト登場



ガバナーエレクト入場



浜松まつりお囃子



現・次期ガバナー勢揃い



現・次期ガバナー回い握手



次期キャビネット幹事・会計紹介



一年間の慰労の想いを込めて花束贈呈



次年度への期待を込めて花束贈呈



次期江川大会委員長挨拶



次期藤井第二・久保田第一副地区ガバナー紹介

65th YEARLY CONVENTION

第65回地区年次大会

大会式典アトラクション

式典に先立ち、昼食後の12時20分から大ホールにて「Hiroko Williams Love calls for ちあきなおみ」のコンサートが開催され、すばらしい歌声と演奏演出にホールには拍手が響き渡り感動のひと時でした。



第65回地区年次大会 記念チャリティーゴルフ大会

恒例の地区年次大会記念チャリティーゴルフ大会が4月3日（水）リバー富士CCにて、地区内より多数メンバーの参加を得て盛大に開催されました。

当日は、晴天に恵まれ各プレーヤーは日頃の練習の成果を思う存分発揮出来たのではないのでしょうか？

プレー終了後の表彰式では、豪華商品の当選に歓声が響き渡り、それぞれメンバーのプレー自慢、失敗談と華やかな表彰式が模様されました。

チャリティー資金は、LCIFキャンペーン100他に寄贈されました。





地区ガバナー年次報告

ライオンズクラブ国際協会334-C地区 橋本 勝策
地区ガバナー

ライオンズクラブ国際協会334-C地区2018～2019年度地区ガバナーとして年次報告を申し上げます。

私は昨年7月3日、米国・ラスベガスで開催された第101回国際大会において地区ガバナーに就任以来今日まで、グドラン国際会長が掲げた国際テーマ「We Serve」のもと、地区アクティビティスローガンとして「誇りを胸に、真心の奉仕「We Serve」」を提唱し、基本方針主要項目に①GAT活動の推進②和のクラブ運営で活動の活性化を図ろう③原点(We Serve)に立ち返り、真心の奉仕活動に取り組もう、の3項目をあげ、ライオンズが誇りとする「見返りを求めない無私の奉仕活動」により、地域社会はもとより世界の「希望の光」として、時代の求める声に心からの奉仕で応える活動に邁進しようとお願ひしてまいりました。

以来290日余、今年度地区役員各位、クラブ会長各位をはじめとする地区内メンバー各位に於かれては私の思いを真摯に受け止めて下さり、価値ある素晴らしい奉仕活動の実践により尊い成果を挙げていただき、共に、誠に晴れやかな思いで今日の日を迎えられたことはご同慶に堪えない次第であります。ここに年次報告を申し上げるにあたり、地区役員各位を初めとして、地区内全メンバーの皆様へ深甚なる感謝の意を表する次第であります。

さて、今年度から本格的にスタートした「GAT活動の推進」のGLTにつきましては、各単一クラブの活性化を図る為の「CQI研修会」、7年目を迎えた「ライオンズ育成グループ研修会」を継続開催し、各クラブでのCQIワークショップ実施と育成グループ修了者のクラブ役員への積極的登用をお願い申し上げ、その成果をあげつつあります。

GMTの会員維持・増強対策につきましても、各クラブに於いて夫々真剣にお取組みを頂き、3月末時点で年度当初比71名の純増を見ることが出来ましたが、これに休心することなく、年度末に向けて大切な会員の維持と退会防止に重々ご留意を頂くようお願いいたします。ライオンズクラブにとって最も大切なことは「奉仕の理念に賛同する同志」の増強であり、今後も素晴らしい新会員の招請に取り組んでいただきますようお願いを申し上げます。

GST活動について特筆すべきは、昨年10月8日に全クラブで取り組んだ合同事業「地区78クラブ統一奉仕の日」のフードドライブであり、当地区内全クラブ・全メンバーが一丸となり心を合わせて素晴らしい取り組みを頂いた結果、多大な成果を挙げて地域社会から高い評価を頂くことができました。

LCIF寄付の推進につきましても、3月末時点において、MJFは372口、寄付総額は45万ドル・5千万円のご協力を賜っており、当地区の底力と奉仕に対する熱い想いを他に知らしめることが出来たことに、衷心から感謝の誠をささげるものであります。

「和のクラブ運営で活動の活性化を図ろう」につきましては、只今申し上げたGAT活動の素晴らしい結果が全てを表していると存じます。MC、青少年健全育成、YCE、薬物乱用防止、ライオンズクエスト、環境保全、献眼・献腎・献血、糖尿病予防等々、当地区が今年度に目指した多岐にわたる奉仕活動に夫々真心をもって熱心に取り組んでいただきました。これら全てが楽しく充実したクラブライフと会員の維持・増強に繋がり、まさに、ライオンズクラブが地域社会と人道奉仕におけるグローバルリーダーであることを証明できたものと思っております。

そして「原点(We Serve)に立ち返り、真心の奉仕活動に取り組もう」につきましては、今更申し上げるまでもなく、全メンバーの温かいご理解と熱意のもとに全ての面において目標を達成していただき、歴史に残る輝かしい成果を見ることができましたことに、幾重にも感謝を申し上げます。

本日ここにご参会の皆様にはこの一年の活動を誇らしく振り返り、この素晴らしい活動の流れを次年度キャビネットに、また、各クラブの活動に継続願い、さらに素晴らしい334-C地区の歴史を創造頂くよう心より念願するものであります。

終わりに、地区名誉顧問をはじめとする地区役員の皆様、各クラブ会長をはじめとするメンバー各位の温かいご支援とご協力に支えられ、地区ガバナーとしての大任を大過なく果たし得て、無事今日の日を迎えることができましたことに心より感謝を申し上げ、334-C地区の今後のますますの発展隆盛を衷心より祈念申し上げて今年度地区ガバナー年次報告と致します。

2018～2019年度地区活動総括報告

2018年7月1日～2019年2月28日

1. アクティビティ集計表

労力奉仕	延時間数	金銭奉仕	総金額
809件	26,090時	1,331件	105,720,515円

2. 会員異動状況

2018年7月初 会員数	入会者数	退会者数	増減	2019年2月末 会員数	平均出席率
3,219人	165人	87人	+78人	3,297人	81.1%

3. YCE交換実績

区分	受入	派遣	合計
夏季	4人	7人	11人
冬季	2人	0人	2人
合計	6人	7人	13人

6. その他特記すべき事項

- 2018年10月8日(月・祝)「ライオンズ334-C地区(静岡県)78クラブ統一奉仕の日」として地区内78全クラブが合同事業「フードドライブ」に取り組み、食料品5.6トンを集積、「フードバンクふじのくに」に寄贈。
- 2018年11月/焼津LCが地区内7番目の「100%MJFクラブ」を達成、同時に「LCIFキャンペーン100モデルクラブ」に登録。
- 2019年2月/静岡LCが5名のメンバーで「浜ゆき支部」を結成。

4. 献眼・献腎・献血実績

献眼者数	献腎者数	献眼登録者数	献血実績		
48人	1人	111,839人	200ml	400ml	成分
			163人	4,596人	549人

5. LCIF寄付実績

クラブ寄付金額	MJF寄付金額	LCIF寄付金総額
6,396,764円	43,067,730円	49,464,494円

第65回地区年次大会

第65回地区年次大会年次表彰受賞クラブ一覧表 (クラブ名順不同)

●地区ガバナー大賞 (1クラブ)

焼津LC

●地区ガバナー特別賞 (4クラブ)

森町LC/静岡LC/富士吉原LC/伊東LC

●会員維持賞 (10クラブ)

浜松さくらLC/森町LC/小笠LC/大須賀LC/静岡橋LC/蒲原LC/清水みなとLC/静岡弥生LC
西伊豆LC/河津LC

●会員増強賞 (21クラブ)

浜松東LC/浜松さくらLC/森町LC/袋井LC/御前崎LC/静岡LC/静岡橋LC/静岡芙蓉LC/蒲原LC
藤枝LC/榛南LC/沼津中央LC/富士吉原LC/富士岳南LC/富士中央LC/富士マウントLC/御殿場LC
長泉LC/伊東LC/西伊豆LC/伊豆長岡LC

●グッドスタンディング賞 (5クラブ)

御殿場LC/静岡LC/藤枝LC/静岡橋LC/浜松南LC

●MC賞 (5クラブ)

袋井LC/静岡葵LC/藤枝LC/富士宮中央LC/天城湯ヶ島LC

●青少年健全育成賞 (8クラブ)

浜松ホストLC/三ヶ日LC/掛川LC/沼津中央LC/富士タカオカLC/富士宮LC/修善寺LC/菰山LC

●YCE賞 (7クラブ)

磐田LC/湖西LC/大須賀LC/藤枝LC/沼津中央LC/富士宮芙蓉LC/大仁LC

●献眼・献腎・献血運動推進賞 (8クラブ)

浜松東LC/静岡葵LC/静岡リパティLC/静岡駿府LC/小山LC/御殿場LC/裾野LC/清水町LC

●環境保全推進賞 (5クラブ)

大東LC/静岡橋LC/富士岳南LC/裾野LC/中伊豆LC

●LCIF・MJF賞 (10クラブ)

静岡葵LC/藤枝LC/島田LC/焼津LC/榛南LC/川根LC/静岡リパティLC/沼津千本LC/富士宮LC
富士宮中央LC

●LCIF・クラブ寄付賞 (5クラブ)

焼津LC/磐田LC/森町LC/浜松ひかりLC/富士宮中央LC

●真心の奉仕賞 (12クラブ)

浜松リパティLC/浜北LC/菊川LC/静岡青葉LC/清水LC/清水日本平LC/静岡けやきLC/沼津香陵LC
沼津駿河LC/東伊豆LC/三島LC/三島泉LC

●クラブ会報・ホームページコンテスト (3クラブ)

会報の部：沼津LC/富士宮LC
ホームページの部：磐田LC

※以上、14賞・104クラブ

GOVERNORS AWARD

ガバナー大賞紹介



地区ガバナー大賞を受賞して

2R・3Z 焼津LC

今年度、地区ガバナーを輩出したクラブという自覚のもとに、特に今年度からスタートしたLCIFキャンペーン100を念頭に、MJF寄付にクラブの全員が率先して取り組み、昨年11月に地区内唯一、LCIF・クラブ寄付賞キャンペーン100のモデル・クラブに登録いたしました。同時に、当地区としては7年ぶり7番目の100%MJFクラブを達成する等、実績をあげました。

また、アクティビティ・スローガンの提案クラブとしてもその範を示すべく、所属会員が一丸となり、真心の奉仕活動に取り組みました。今年度も継続事業である献腎・献眼・献血活動、青少年育成事業を行いました。今回は特別に「親子自然観察会」「チャリティー寄席春風亭昇太独演会」を事業として行いました。

チャリティー寄席は発売と同時に即日、完売となり大変好評を戴きました。この収益金は、ファシリテッドッグ（日本で最初の病院施設犬。静岡県立こども病院で小児がん・難病のこどもたちの心の支えになるように常駐しております。）を運営しているNPO法人シャイン・オン・キッズへ寄付をいたしました。

今年度のクラブスローガン「利他の心で感謝の奉仕」を実践し、クラブ運営に努めて参りました。受賞にあたっては、

地区スローガンである「誇りを胸に」の活動が評価されたのではないかと思います。大変、名誉なことで、当クラブは今年度で53期になりますが、今回のガバナー大賞受賞は初めてでした。かつ、ガバナー大賞以外にも「LCIF・MJF賞、LCIF・クラブ寄付賞」も併せて受賞させていただきました。

これを機会に今後も、「We Serve」の精神の基に、クラブ運営をするようクラブ全員で努力をいたす所存です。ありがとうございました。

春風亭昇太独演会

焼津ライオンズクラブチャリティー寄席

焼津ライオンズクラブチャリティー寄席で「春風亭昇太」が快活へ登場します！人気テレビ番組「笑点」の司会者としてもおなじみ、テレビや舞台・映画など多方面で活躍する春風亭昇太、斬新なセンスが光る創作落語はもちろんです。現代的な解釈を取り入れた型破りな古典にも定評のある昇太が、軽快な語り口で笑いの春一番を巻き起こします。完売必至、乞うご期待！



3/27 水 18:00開演 18:30閉演

チケット申込 2月24日(日)10:00~

全席指定3,500円 ※未就学児入場不可

ネット■<https://yyk1.ka-rukku.com/yaizu-s/>

特 電話054-626-9090 申込42431000~1700R#

焼津文化会館 小ホール

※席口販売及びチケットの引換えは2月26日(火)~ ※申込みは日祝日の場合、窓口販売はありません。

ガバナー特別賞紹介



地域に密着したアクティビティ活動

1R・2Z 森町LC

当クラブは発足以来55年の歳月と歴史を経て、先輩諸氏が築いてきた数々のアクティビティが地域社会との友好と親睦を深め、地域福祉の向上に寄与しているものと思っています。

今回名誉あるガバナー特別賞受賞は、「CN55周年」という記念すべき年にあたり、メンバー54名が「We Serveを胸に新たな感動を刻もう」のクラブスローガンの下、その精神を純粋に受け止め、懸命に活動に取り組んだ賜と大変光栄に思っています。

「CN55周年」の記念事業として感謝の気持ちを形にすべく理事会・例会での協議の結果、多くの地域住民が集う場所である新築の森町総合体育館「森アリーナ」に、記念碑を建立することになりました。題字については、森町出身で日本芸術院賞を受賞された書家の杭迫柏樹先生に揮毫いただき、ライオンズのシンボルとして石に刻み正面に建立しました。

尚、青少年健全育成も重要な活動であります。近年の急速な少子化、情報化で青少年を取り巻く環境も急激に変化し、多くの課題を抱える社会となっています。しかし青少年は将来の担い手であり、心豊かに成長することが我々の願いであり支援していくことこそ使命と考え、当クラブで

は町内の小・中・高校で「薬物乱用防止教室」の開催、保・幼・小・中学校の入学式に彩を添えるためのチューリップの球根の贈呈、さらに車社会が急速に進み交通事故への危機感が増大したことから1968年から町内の小学校新入学児童全員に「交通安全黄色い帽子」の贈呈を始め、今年で50年の継続事業となりました。また、家族構成の変化に伴い、森町社会福祉協議会が行っている小学生の放課後支援事業「移動図書館」に使用する軽ワゴン車が経年劣化しているという情報を聞き、人気遊具である室内用の三輪車・四輪車とともに寄贈しました。

地域状況の変化に対応した当クラブの数々の事業に、地域の皆さんからも感謝の声も聞こえてきました。

今後も地域社会から敬愛されるクラブを目指して邁進してまいります。





クラブ支部の設立と 子供貧困対策アクティビティ

2R・1Z 静岡LC

本年度、静岡ライオンズクラブでは、地区ガバナーの基本方針「GAT活動の推進」「クラブの活性化」「真心の奉仕活動」に基づき、ゾーンチェアパーソンの指導のもと活動をして参りました。

GMT活動では、2R1Zでは、初めてとなる「静岡ライオンズクラブ 浜ゆき支部」を設立し、会員を増強、プロジェクト会議を開催し会員維持に努めて参りました。

GST活動では、2018年8月31日（金）に、静岡市校長会の「フードバンク基金」に昨年度に引き続き「静岡ライオンズクラブ 子ども支援基金」より30万円を寄付、小学生の子供たちが家庭環境によって朝食を抜いて登校している問題の改善の支援を行いました。

また社会的に問題になっている「子供の貧困」支援として、2018年8月23日（木）に子ども食堂など「子供の貧困」対策の活動をしている一般社団法人「てのひら」に「静岡ライオンズクラブ 子ども支援基金」より30万円を寄付しました。

「クラブ活性化」「真心の奉仕活動」としては、継続アクティビティでもある児童養護施設静岡ホームの子どもたちと一緒にバーベキューや遊びを2018年10月14日（日）に実施、メンバーが半日お父さんとなり、子どもたちとふ

れあいました。

この他、年2回の献血活動、大浜海岸の清掃活動などメンバーが一丸となって奉仕活動に努めました。

この度、ガバナー特別賞を受賞することになったことを深く感謝するとともに、次の世代へ「We Serve」の精神をつなげていきたいと思えます。



ガバナー特別賞紹介



地区ガバナー特別賞受賞にあたり

3R・2Z 富士吉原LC

この度、栄誉ある地区ガバナー特別賞を拝受し、深い感激と更なるライオニズム向上に気持ちを新たにす所であると同時に、先人ライオン達と同じ富士吉原ライオンズクラブに籍を置くことの幸せを深く感じ、胸の高揚に浸っております。

向学心旺盛なベトナム人に日越の懸け橋になってもらうことを目的とした活動として、2000年からハノイで毎年開催される「日本語スピーチコンテスト」を後援し、優勝者ら（これまでに26名）を日本へ招聘し、交流の機会を提供。それを受け2016年には被招聘メンバー全員がベトナムでボランティア団体「FYLV youth」を発足させ、熊本地震の被災者に対する義援金活動を行いました。

この民間交流は当クラブの業績により成されたものであり、両国相互理解に果たしている役割は大きいことが評価され、外務大臣表彰を受け、この受賞が地区ガバナー特別賞を受賞する主な根拠となりました。

ベトナムスピーチコンテストにおいて、毎年成績優秀者を日本に招待し、日越交流の架け橋の人材を発掘、育成を決断、実行を19年前に行い、尚かつ毎年続け、まさにライオニズムの原点である、見返りを求めない奉仕をして参

りました。

1998年当時は未だ発展途上のベトナムでのリアルな姿の彼らは、向学心旺盛で日本語学習を夢見て、わずか数年の勉強で、日本語で質問を受け、日本語で考え、日本語で答える。この真剣さに出会った先人ライオン達が日本の辞書を贈る事業から始め、ベトナム交流に進み現在に至りました。

この先人ライオン達が敷いてくれたレールをさらに発展させ、ベトナム大使館との交流もはじまりました。

また次世代を引き継ぐライオン達が非常に積極的にライオニズムを発展させようと感じられる事は頼もしいかぎりであります。

結びに元地区ガバナーのお言葉にありました「水は自ら進むべく道を探し、その道に進む。ライオンも同様にすべし」という柿田川の水の例えの一説を行動指針とし、我が富士吉原ライオンズクラブの総てのライオンが真剣に取り組んでいる事を表明しまして授賞の挨拶と致します。



心のユニバーサルデザイン普及活動

4R・1Z 伊東LC

当クラブは、身体障害者の中で支援が行き届きにくい視覚障害者に対する奉仕活動として、1983年、まだ伊豆地区では耳慣れなかった献眼登録運動を開始しました。以来36年間、伊東市内で行われる各種イベントや商店街、ショッピングセンターに会員が出向いて「献眼コーナー」を設け、市民に理解と協力を求めてきました。その結果、人口約7万人の小都市にもかかわらず、登録者は1774名を数え、実際に献眼した人も114名に達しました。

しかしながら、献眼登録は角膜移植により視力を回復できる視覚障害者に対してだけ有効な活動です。加えて近年、伊東市は人口減少、少子高齢化が進み、福祉やボランティアの担い手不足が社会問題になっています。こうした現状から当クラブは、社会全体のボランティア意識醸成が必要と考えて、献眼登録運動を一步進め、2014年、「盲導犬学校訪問キャラバン」を始めました。

日本盲導犬協会の訓練施設「富士ハーネス」の協力により、盲導犬ユーザーとともに学校を訪問。盲導犬の役割などを知ることでバリアフリー社会構築の一助とするのが目的です。

2018-19年度は小学校4校、高校1校を訪問し、合計365名の児童・生徒に盲導犬に触れ合ってもらいま

した。市内小学校では社会科授業で盲導犬の仕事・役割と身障者への声の掛け方、小学生がアイマスクをして誘導してもらった体験をします。高校生は全ての身体障害者に対する声掛けのルールを指導頂き、バリアフリーの授業をしました。

我々LCは献眼登録運動、盲導犬学校訪問を続け、「心のユニバーサルデザイン普及」を図り、全ての人に「We Serve」の奉仕活動を続けてまいります。



REPORT

334複合地区 第65回年次大会報告

初夏の爽やかな日差しにかがやく雄大で荘厳な立山連峰、澄みわたる富山湾と運河に豊かな水、美しい自然、とっておきの「特等席」を彩る富山市のオーバード・ホールに於いて5月26日（日）334複合地区第65回年次大会in富山が開催されました。

中部8県5地区から1900名余、当C地区からは356名の式典登録があり代議員会に先立ち、資格証明・議事運営・決議委員会が行われました。

13：00盛大な拍手の中ガバナー協議会構成員・大会委員長の入場により式典が開幕。大会会長L・宇波真一郎による開会宣言に続き国歌「君が代」・「ライオンズクラブの歌」の斉唱が行われました。大会委員長L・高田順一より歓迎の挨拶、来賓の富山県副知事、富山市長の祝辞の後、LC関係来賓の挨拶に続き、ガバナー協議会議長L・藤弥一司による年次報告、決議委員長L・宇波真一郎の決議報告・選挙結果報告がなされました。

今回の式典講演は、元国際会長L・山田寛紘によりLCIとLCIFについてLCIFの重要性と共に、当334複合地区は日本のみならず全世界のLCの中で最も優れた複合地区であると語られました。

式典も後半に移り、緊張の面持ちで次期議長・各地区のガバナーエレクトと次期役員が壇上に登壇し、藤弥一司ガバナー協議会議長から橋本勝策次期協議会議長へと議長キーが伝達されました。

来年の第66回複合地区年次大会開催地のA地区愛知県名古屋市が発表され開催地メンバーから熱い意気込みの挨拶がなされた。

今回の複合地区年次大会は、L・宇波真一郎大会会長をはじめとするD地区内・ホストクラブの心のこもった歓迎が随所に見られ、来年度以降の模範となる様な素晴らしい大会であったと感じました。





INFORMATION

事務局だより



2018～2019年度 第4回キャビネット会議報告

2018～2019年度最終となる第4回キャビネット会議が3月25日（月）静岡市において開催されました。当日の主要報告・協議事項は次の通りです。

●報告事項

アワードの伝達

第65回地区年次大会年次表彰クラブについて

●協議事項

1. 1R1Z浜松リパティLCと浜松西LCの合併について
 2. 次期地区役員・三役セミナー実施について
 3. 第65回地区年次大会議案について
 4. 第65回地区年次大会スケジュール・使用会場について
- ※詳細は、第4回ガバナー諮問委員会でのZCからの報告と、第4回キャビネット会議議事要録（地区ホームページ）にてご確認下さい。

2019年1～5月 物故ライオン

逝去日	物故ライオン名	所属クラブ
2019.1.25	L. 西島正行	裾野LC
2019.1.31	L. 和田敏江	小笠LC
2019.2.10	L. 小泉利夫	裾野LC
2019.3.2	L. 横山忠行	裾野LC
2019.3.6	L. 加藤世太郎	湖西LC
2019.3.7	L. 中山俊八	島田LC
2019.3.28	L. 片川和子	島田LC
2019.4.25	L. 望月恒一	川根LC
2019.5.3	L. 相坂幸彦	浜松ホストLC
2019.5.9	L. 山田起男	静岡リパティLC
2019.5.16	L. 松浦悦男	湖西LC
2019.5.16	L. 小野昌幸	小山LC
2019.5.25	L. 飯尾健太郎	浜松葵LC
2019.5.29	L. 星川隆司	伊東LC
2019.5.30	L. 服部邦徳	裾野LC

次期クラブ三役セミナー開催

2019年5月14日（火）静岡市・グランシップにて次期クラブ三役セミナーが開催されました。次年度クラブ役員各位のご活躍を期待申し上げます。

編集後記

地区誌1年間のご愛読ありがとうございました。

今期は、昨年同様発行回数を3回（冊子2回・Web版1回）とさせて頂きました。紙面の内容もより濃いものにして、と考え委員会の中で討議しましたが、単年での役割の為なかなか良いアイデアが生まれず、例年通りの構成にて発行させて頂きました。

表紙と裏表紙は「太陽」をテーマにしましたが、今になって思えば日の出か日の入りのどちらかになってしまい、もう少し変化にとんだ風景をテーマにしておけばと後悔しているところです。

毎回の発刊に際しましては、委員のL・石川雅規・L・下坂晃己・L・鈴木史亮・L・山本由紀夫の皆様やキャビネット幹事L・鈴木國弘・同副幹事L・池田敦郎のご協力、ご指導のもと楽しく活動させて頂き本当に有難うございました。

また委員の皆様には、毎月の「MCレポート」の整理・採点・内容チェック等ご苦勞様でした。おかげでMC賞、クラブ会報・ホームページコンテストの受賞クラブもスムーズに選考決定できましたこと感謝しております。

これからも各クラブのMC活動の充実にご尽力頂ければ幸いです。

最後に委員会の皆様との出会いに感謝申し上げます
て編集後記とします。

MC委員長 鈴木哲朗

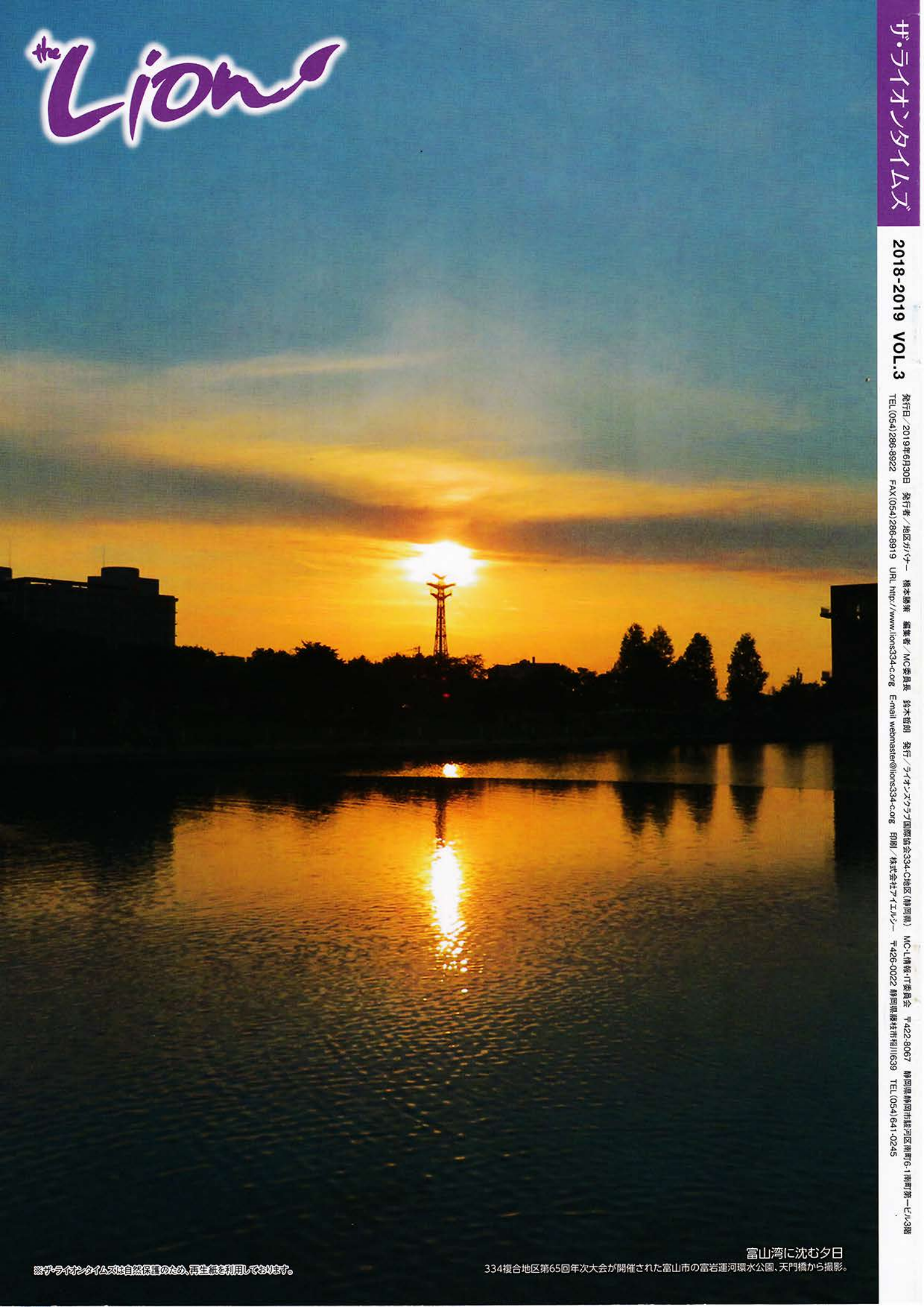


the Lion

ザ・ライオンタイムズ

2018-2019 VOL.3

発行日 / 2019年6月30日 発行所 / 地区カブー 橋本勝策 編集者 / MC委員長 鈴木哲朗 発行 / ライオンズクラブ国際協会334-C地区(静岡県) MC・情報・IT委員会 〒422-8067 静岡県静岡市駿河区青柳6-1南町第一ビル3階
TEL(054)286-8922 FAX(054)286-8919 URL <http://www.lions334-c.org> E-mail webmaster@lions334-c.org 印刷 / 株式会社ライオンズ 〒426-0022 静岡県藤枝市稲川639 TEL(054)641-0245



※ザ・ライオンタイムズは自然保護のため、再生紙を利用しております。

富山湾に沈む夕日
334複合地区第65回年次大会が開催された富山市の富岩運河環境水公園、天門橋から撮影。